



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 ツツミ

上場取引所 東

コード番号 7937 URL <http://www.tsutsumi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 互 智司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 吉川 哲也

TEL 048-432-5510

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,828	16.7	13		11	74.7	15	
29年3月期第1四半期	4,593	4.1	26	85.4	45	78.0	5	94.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.86	
29年3月期第1四半期	0.32	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	71,293	69,865	98.0
29年3月期	71,976	70,173	97.5

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 69,865百万円 29年3月期 70,173百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		15.00	30.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,600	6.2	130	5.0	180	8.0	80	10.7	4.55
通期	18,200	5.1	900	3.5	1,000	3.2	610		34.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	20,080,480 株	29年3月期	20,080,480 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,499,106 株	29年3月期	2,499,106 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	17,581,374 株	29年3月期1Q	18,490,414 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界経済の回復に伴う輸出の持ち直しや、雇用者所得の緩やかな回復とともに消費マインドが持ち直したことなど回復基調にあるものの、米国の政策動向の不透明感や中国経済の先行き懸念、人手不足による人件費上昇などから依然として見通しの慎重姿勢を継続させております。

宝飾品業界におきましても、先行き不安感から消費者の節約志向の流れは依然変わらず、企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況であります。

このような状況において、当社は強みである製販一貫体制を活かし、お客様の多様なニーズにお応えできる品揃えの充実に取り組んでおります。また、ハウスブランドである「恵みの雨」をモチーフにした「Blessed Rain」、「澄み渡る星々の輝き」をモチーフにした「Pure Planets」は、新作シリーズを定期的に投入することで、商品の認知度向上を目指したプロモーション活動を展開してまいりました。

その結果、売上高は38億28百万円（前年同期比16.7%減）となりました。利益面につきましては、営業損失は13百万円、経常利益は11百万円（前年同期比74.7%減）、四半期純損失は15百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、712億93百万円となり、前事業年度末と比較して6億82百万円減少しております。

これは主に、現金及び預金が3億71百万円、未収入金が1億30百万円、原材料及び貯蔵品が1億20百万円減少したことによるものです。現金及び預金の減少は、主に法人税等及び配当金の支払いによるものです。

負債の部は、14億27百万円となり、前事業年度末と比較して3億74百万円減少しております。これは主に、未払費用が2億35百万円増加したものの、未払法人税等が3億49百万円、賞与引当金が1億24百万円、未払金が1億13百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、698億65百万円となり、前事業年度末と比較して3億8百万円減少しております。これは主に、利益剰余金が2億78百万円減少したことによるものです。利益剰余金の減少は、配当金を支払い、四半期純損失を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,700	37,328
受取手形及び売掛金	915	884
商品及び製品	15,470	15,524
仕掛品	436	457
原材料及び貯蔵品	2,144	2,024
その他	370	240
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	57,031	56,455
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,266	8,266
その他(純額)	1,042	1,013
有形固定資産合計	9,309	9,279
無形固定資産		
無形固定資産	630	606
投資その他の資産		
その他	5,005	4,951
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	5,005	4,951
固定資産合計	14,944	14,837
資産合計	71,976	71,293
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	152	157
未払法人税等	424	74
引当金	212	87
その他	831	946
流動負債合計	1,620	1,266
固定負債		
引当金	136	116
その他	44	44
固定負債合計	181	161
負債合計	1,802	1,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,098	13,098
資本剰余金	15,707	15,707
利益剰余金	47,078	46,799
自己株式	△6,058	△6,058
株主資本合計	69,826	69,547
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	347	318
評価・換算差額等合計	347	318
純資産合計	70,173	69,865
負債純資産合計	71,976	71,293

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,593	3,828
売上原価	2,283	1,704
売上総利益	2,309	2,123
販売費及び一般管理費	2,283	2,137
営業利益又は営業損失(△)	26	△13
営業外収益		
受取配当金	6	6
受取家賃	14	14
その他	4	7
営業外収益合計	25	28
営業外費用		
為替差損	5	0
その他	0	3
営業外費用合計	5	3
経常利益	45	11
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	2	—
税引前四半期純利益	42	11
法人税、住民税及び事業税	23	23
法人税等調整額	13	3
法人税等合計	36	26
四半期純利益又は四半期純損失(△)	5	△15

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。